



🍁【情報Ⅱ】 静大高大連携「ドローン利活用の現状と課題講座」 -9月5日(金)-

情報Ⅱの授業に静岡大学情報学部藤岡伸明先生をお招きし、「ドローン利活用の現状と課題講座」を行いました。

ドローンについて災害時利活用や現状課題についての講義のあと、教育用ドローンTellを使用し、プログラミング制御で障害物のあるコースを飛ばす実習や災害時を想定したドローン操縦などを行いました。

生徒達からは

- ・単にドローンの操作技術を習得するだけでなく、飛行に関する法律や安全管理の重要性、そして社会的な活用事例についての理解を深める大変貴重な機会となった。
- ・プログラミングのX、Y、Zの値を決めて、試行錯誤することがとても勉強になった。
- ・災害時などで人の命を助けたり、遭難している人を上空から見つけられたりと、ドローンが社会に貢献していることを知った。
- ・実際の操縦を行ったことで安定した飛行のコツやカメラ操作の重要性を体感でき、ドローンの活用可能性を広く理解する貴重な経験となった。

などの感想がありました。

また、事前事後にドローンに対する意識調査を行い、統計的仮説検定（t検定）でデータ分析を行い、授業の前後で、防災・災害におけるドローンの活用への関心に有意な変化があったことが分かりました。生徒達からはドローンを活用した授業はとても楽しく学びも深かったという意見が多かったため、この経験をいかした第2回目の授業を計画しています。



🍁OG・OB講話 -9月9日(火)-

1・2年生の進路選択の一助とするため、LHRの時間に「OB・OG講話」を開催しました。身近な先輩である卒業生から直接話を聞くことで、大学での学びや学生生活への理解を深め、将来への展望を広げることが目的です。

今回は、北海道大学など全国の国公立・私立大学で充実した日々を送る卒業生11名と、大学での学びの記憶も新しいフレッシュな教職員4名を講師として迎えました。講演では、大学の魅力だけでなく、受験期の苦労やそれを乗り越えた経験談など、示唆に富むお話をしていただきました。

生徒たちは、2つの講座を聴講し、先輩たちの話に真剣な表情で聞き入っていました。講話の後、生徒たちからは次のような声が届いています。

～感想～

【1年生】

今回のOB・OG講話を通して、大学生活の具体的なイメージを持つことができました。先輩方の話を聞く中で、大学はただ授業を受けるだけの場ではなく、自ら主体的に学び、興味のある分野を深め、仲間や先生方との交流を通じて大きく成長できる場所だと感じました。特に、サークル活動やゼミ、インターンシップなど、挑戦できる機会が多く用意されていることを知り、大学生活は自分の意志次第で大きく広がるものだと気づきました。これまでは「大学に進学する」こと自体を目標にしていたのですが、講話を通じて「大学でどんな学びを得たいか」「どのように将来に活かしたいか」を考えるようになり、進路への意識がより明確になりました。

【2年生】

今までおぼろげに描いていた自分の将来の姿が、この講座を受けたことによってより明確に想像できるようになったと感じた。それは大学選びや大学での勉強の様子だけでなく、一人暮らしでの生活のことだ。大学生活は今よりもっと自由度が増え、時間やお金を自分の考えで使うことができるようになるため、今からそれを考えてとてもわくわくした。きちんと勉強をし、大学を卒業して、最低限の節度を守った生活ができるようになりたいと思う。



🍁【情報II】 静大名誉教授による「生成AIが変えるセキュリティの見方 講座」

-9月12日(金)-

情報IIの授業に静岡大学情報学部名誉教授の岡田安功先生をお招きし、情報技術と人間社会との関係を考える「生成AIが変えるセキュリティの見方 講座」を行いました。岡田先生は、法律の角度から情報学を長く研究されており、近年の生成AIの急速な発展が人間社会に及ぼす影響について、ご講義くださいました。

生徒達からは

- ・生成AIが普及する中で法律やガイドラインの観点から情報セキュリティについて考えることができ大変勉強になった。
- ・学問は既存の概念を仮説とし、常にそれを疑い続けることが重要だということがわかった。
- ・情報とはデータと解釈でできており、情報というより情報化という言葉のほうがしっくりくと聞いて納得した。
- ・情報の世界の言葉として日本語で定着している言葉の中には、日本語での語彙と英語での語彙のニュアンスの違いがあり、日本語が意味を正確に表しているとは限らないという話が興味深かった。
- ・アメリカやEUのAI規制や日本での法整備の変遷を学べたことで、セキュリティ概念は人間と社会の知的財産であるということがよくわかった。
- ・情報セキュリティは厳重にできるだけすばいというものではなく、その対象に見合った適切なレベルの対策を見極めることが重要だと分かった。

などの感想がありました。

生徒達は生成AIは使えばいいというだけでなく、その奥にある世界中の歴史や倫理などの複雑な関係と人類の知の取り扱い方について考えなければならない時であることを学びました。



後期生徒会執行部及び後期末広会各班長決定

9月からの新生徒会執行部及び新末広会代表者が決定しました。任期は来年度1学期までとなります。

- ①**生徒会** 生徒会長 小野田瑚々（23HR）
 副会長 丸山カレン（15HR）
 執行部 川野穂輝（21HR）、松下由奈（21HR）、神谷凜太郎（25HR）、篠崎隼人（25HR）、
 深澤太智（25HR）、川瀬心彩（26HR）、傍島由佳（26HR）、成田佑樹（14HR）、
 林司（14HR）、平野弘太（14HR）、太田さくら（15HR）、小林聖矢（15HR）、
 杉井美実（15HR）、古橋里沙（15HR）、本山由馬（17HR）、森崎脩翔（17HR）
- ②**末広会** 末広会会長 松下由奈（21HR）
 副会長 美濃煌來（17HR）
 三幸の園班長 松下由奈（21HR）、副班長 鬼頭海結（17HR）
 静光園班長 増井凜（27HR）、副班長 水野心優（13HR）
 クリ・エコ&フード班長 池野谷真実（22HR）、副班長 大越心美（17HR）
 聖隷厚生園班長 瀧本洋織（21HR）、副班長 鈴木歩（11HR）



10月の行事予定

1	水	2年生チャペルアワー 委員会	17	金	中間試験
2	木	体育祭総練習・準備[5限～7限]	18	土	後期SP① 秋のオープンスクール
3	金	体育祭	20	月	[7限、課]
4	土	前期SP⑦	21	火	[3課]
5	日	第2回英検1次 第3回全統記述模試(3年理数特進+希望者)	22	水	45分授業 《職員会議》
6	月	[7限・課]	23	木	[AM]塾対象説明会 [7限、課]
7	火	1年SYD講座(LHR)	24	金	第2回漢検 [情Ⅱ7・8限、3課]
8	水	学年集会	25	土	理事長・校長と語る会、3学年評議員会
9	木	職員室入室禁止(～10/17) [7限]	27	月	[7限、課]
10	金	体育祭予備日 [情Ⅱ7・8限]	28	火	[3課]
11	土	ベネッセ駿台記述模試(3年理数特進+希望者)	29	水	全校集会
13	月	【スポーツの日】	30	木	ベネッセ駿台共通テスト模試(5～7限) [7限・課]
15	水	中間試験	31	金	1・2年進研模試総合学力テスト 3年理数特進ベネッセ駿台共通テスト模試 (1～6限) [情Ⅱ7・8限]
16	木	中間試験			



11月の行事予定

11月26日(水)より、校庭正門付近のクリスマスツリーを点灯します 🌲

1	土	自治会イベント、中学生部活動体験月間(～11/30)	16	日	全統共通テストプレ(3年理数特進+希望者) ※校外実施予定
3	月	【文化の日】	17	月	2年生代休 [7限、課]
4	火	月曜授業(1～7限・課) [7限・課(月)]	18	火	1年理数:外部講師論文概論(6限・LHR) [3課]
5	水	委員会	19	水	45分授業 《職員会議》
6	木	[7限、課]	21	金	物故者追悼式(放課後) [情Ⅱ7・8限、3課]
7	金	[情Ⅱ7・8限、3課]	23	日	【勤労感謝の日】
8	土	後期SP②	24	月	【(祝)振替休日】
9	日	1年理数:高校生探究コンテスト (静大情報学部) 第2回英検2次	25	火	1年:クリーン作戦(LHR) 2年:消費者教育出前講座(LHR) [3課]
10	月	修学旅行 1年:チャペルアワー [7限、課]	26	水	クリスマスツリーの下で(放課後)
11	火	修学旅行 1年理数:サイエンスツアー 3年:クリーン作戦(LHR) [7限、課]	27	木	[7限、課]
12	水	修学旅行 1年理数:サイエンスツアー 3年:チャペルアワー [3課]	28	金	[情Ⅱ7・8限、3課]
13	木	修学旅行 1年理数:サイエンスツアー [7限、課]	29	土	後期SP③ 職員室入室禁止(～12/8)
14	金	修学旅行 1年理数:代休 1年:LITERAS検定(1限) [3課]			



浜松聖星高等学校

TEL : (053)454-5376 FAX : (053) 453-4719 <https://hamamatsu-seisei.jp/>

公式You Tube



公式Instagram



も随時更新しております。ぜひご覧ください！